



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月29日

上場会社名 橋本総業ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7570 URL http://www.hat-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 政昭
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 佐々木 地平 TEL 03-3665-9000
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月2日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	94,452	5.1	1,474	35.1	1,677	37.2	1,146	71.8
29年3月期第3四半期	89,882	2.6	1,091	1.9	1,222	△2.8	667	△24.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,614百万円 (47.0%) 29年3月期第3四半期 1,098百万円 (16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	123.30	122.93
29年3月期第3四半期	71.81	71.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	61,864	18,884	30.5
29年3月期	55,619	17,575	31.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 18,849百万円 29年3月期 17,547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	17.00	—	15.00	32.00
30年3月期	—	17.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,000	3.3	2,200	17.5	2,400	15.1	1,550	9.8	166.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	9,678,660株	29年3月期	9,678,660株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	378,048株	29年3月期	383,848株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	9,296,857株	29年3月期3Q	9,290,790株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の建設業界は、民間住宅投資は、貸家の着工減の影響はあるものの底堅く推移致しました。民間非住宅投資も、足元の設備投資の持ち直しから、工場・倉庫を中心に拡大が予想されており。また、公共投資は、前年度比プラスが予想され、業界全体として増加傾向の中で推移致しました。

	平成29年度見通し		内 訳		
	名目 投資額 (兆円)	対前期 増減率 (%)			
建設投資(新設)	55.0	4.7	【住宅】 ↗ (1.7%)	【非住宅】 ↗ (6.9%)	【政府】 ↗ (5.4%)
民間住宅	16.0	1.7	【持家】 ↘ (△1.3%)	【貸家】 ↘ (△3.3%)	【分譲】 ↗ (3.5%)
民間非住宅	16.8	6.9	【事務所】 ↗ (3.4%)	【工場】 ↗ (10.3%)	【倉庫】 ↗ (5.9%)
政府	22.2	5.4	【建築】 ↗ (5.4%)	【土木】 ↗ (5.4%)	
リフォーム(既築)	16.1	5.1	【住宅】 ↗ (4.6%)	【非住宅】 ↗ (5.3%)	
計(新設+既築)	71.0	4.8	民間住宅 ↗	民間非住宅 ↗	政府 ↗

(国土交通省、建設経済研究所、矢野経済研究所資料より当社推定)

このような経済状況のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、連結ベースの売上高は94,452百万円(前年同四半期比+5.1%)、売上総利益は9,533百万円(同+8.3%)となりました。販売費及び一般管理費は8,059百万円(同+4.5%)で、営業利益は1,474百万円(同+35.1%)、営業外損益は202百万円(同+54.7%)計上でき、経常利益は1,677百万円(同+37.2%)となりました。

特別損益は、投資有価証券売却益等を特別利益に、また固定資産除却損等を特別損失に計上し、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,146百万円(同+71.8%)となりました。

セグメント別に見ると

管材類は売上高が30,795百万円で、前年同四半期比2,312百万円の増加(同+8.1%)となりました。

これは主に、土木関連商材の需要が減少した一方で、住宅関連商材の需要が堅調に推移したこと、また、建築設備関連のプレハブ加工管類やプラント関連のバルブ類の需要が増加したことによるものです。

衛生陶器・金具類は売上高が27,869百万円で、前年同四半期比1,373百万円の増加(同+5.2%)となりました。

これは主に、一体型温水洗浄便器のモデルチェンジに伴う需要が増加したこと、また、非住宅関連商材の需要が好調に推移したことによるものです。

住宅設備機器類は売上高が15,729百万円で、前年同四半期比423百万円の増加(同+2.8%)となりました。

これは主に、厨房機器類の需要がやや低迷した一方で、省エネタイプの家庭用ガス給湯器や業務用給湯器の需要が増加したことによるものです。

空調・ポンプは売上高が18,871百万円で、前年同四半期比322百万円の増加(同+1.7%)となりました。

これは主に、空調機器類の需要全般が堅調に推移したこと、また、ポンプ類も家庭用、設備用ともに買い替え需要が増加したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、6,244百万円増加(+11.2%)し、61,864百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の増加等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて、4,935百万円増加(+13.0%)し、42,980百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、1,308百万円増加(+7.4%)し、18,884百万円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね予定通りに推移しており、平成30年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では平成29年9月4日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、今後、修正の必要が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,292	2,864
受取手形及び売掛金	21,809	24,165
電子記録債権	2,076	4,723
有価証券	99	99
商品	6,027	6,698
未成工事支出金	169	235
繰延税金資産	204	264
未収還付法人税等	234	101
未収消費税等	478	-
その他	2,198	1,416
貸倒引当金	△13	△31
流動資産合計	35,578	40,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,029	5,190
減価償却累計額	△2,776	△2,956
建物及び構築物 (純額)	2,253	2,234
機械装置及び運搬具	162	180
減価償却累計額	△107	△113
機械装置及び運搬具 (純額)	54	66
土地	7,390	7,567
建設仮勘定	0	30
その他	694	732
減価償却累計額	△515	△572
その他 (純額)	179	159
有形固定資産合計	9,877	10,057
無形固定資産		
のれん	-	92
その他	251	190
無形固定資産合計	251	282
投資その他の資産		
投資有価証券	5,576	6,571
長期貸付金	584	825
破産更生債権等	18	1
保険積立金	3,337	3,198
敷金及び保証金	352	351
繰延税金資産	132	123
その他	197	198
貸倒引当金	△287	△286
投資その他の資産合計	9,911	10,984
固定資産合計	20,040	21,324
資産合計	55,619	61,864

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,088	17,675
電子記録債務	9,008	10,563
短期借入金	4,000	8,100
1年内返済予定の長期借入金	1,066	758
未払法人税等	737	326
未成工事受入金	216	350
預り金	75	175
賞与引当金	343	186
その他	1,105	696
流動負債合計	33,642	38,833
固定負債		
長期借入金	1,241	830
繰延税金負債	1,617	1,821
再評価に係る繰延税金負債	316	316
役員退職慰労引当金	50	71
退職給付に係る負債	198	138
預り保証金	740	711
その他	236	257
固定負債合計	4,401	4,146
負債合計	38,044	42,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	542	542
資本剰余金	440	443
利益剰余金	15,653	16,478
自己株式	△364	△359
株主資本合計	16,272	17,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,134	1,583
土地再評価差額金	315	315
退職給付に係る調整累計額	△174	△154
その他の包括利益累計額合計	1,275	1,744
新株予約権	27	34
純資産合計	17,575	18,884
負債純資産合計	55,619	61,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	89,882	94,452
売上原価	81,079	84,918
売上総利益	8,802	9,533
販売費及び一般管理費	7,711	8,059
営業利益	1,091	1,474
営業外収益		
受取利息	50	42
受取配当金	85	91
仕入割引	465	478
その他	55	85
営業外収益合計	656	697
営業外費用		
支払利息	34	29
売上割引	309	334
手形売却損	27	25
営業外手数料	70	67
貸倒引当金繰入額	68	5
その他	16	32
営業外費用合計	525	495
経常利益	1,222	1,677
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	36	81
その他	-	6
特別利益合計	36	88
特別損失		
固定資産除却損	7	10
ゴルフ会員権売却損	9	-
ゴルフ会員権評価損	19	-
貸倒引当金繰入額	146	-
その他	-	2
特別損失合計	182	12
税金等調整前四半期純利益	1,076	1,752
法人税等	409	606
四半期純利益	667	1,146
親会社株主に帰属する四半期純利益	667	1,146

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	667	1,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	409	448
退職給付に係る調整額	22	20
その他の包括利益合計	431	468
四半期包括利益	1,098	1,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,098	1,614

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。